

令和7年度
小矢部市防災士連絡協議会

総会資料

日時 令和7年5月19日（月）午後7時

場所 小矢部市役所 講堂（4階）

名 称	年月日	場 所	出席者等	内 容
第1回 理事会	R6. 4. 18(木)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員 9名 市職員 2名	地震の被害状況報告 役員改選について 市防災士会HPについて
第2回 理事会	R6. 5. 8(水)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員 8名 市職員 2名	総会資料の確認 今年度の活動について
総会	R6. 5. 17(金)	小矢部市役所 4階講堂	役員、会員 26名 市職員 6名	R6年度事業報告・収支決算報告 R7年度事業計画(案)・収支予算 (案) (委任40名)/会員103
出前講座① 荒川地区社会福祉協議会	R6. 5. 24(金)	あらかわサロン	会 員 3名 市職員 1名	講演:「スリッパ、ポンチョ作り」 講師:堀内会長他3名
とやま呉西圏域連携事業 (防災土育成事業) 防災講習会	R6. 6. 2(日)	高岡市役所 8階802会議室	会 員 6名 市職員 1名	「令和6年 能登半島地震における 防災士としての活動など」 講師:富山県防災士会 江尻 氏
道の駅防災講座 「防災フェスティバル」	R6. 6. 8(土)	道の駅メルヘン おやべ	参加人数200名 会 員 3名 市職員 2名	講演:「スリッパ、ポンチョ作り、パネ ル展示」 講師:堀内会長
道の駅防災講座 「防災フェスティバル」	R6. 6. 15(土)	道の駅メルヘン おやべ	参加人数11名 会 員 1名 市職員 1名	講演:「家庭でできる身近なものを使っ た豪雨対策」 講師:堀内会長
流域治水に関するWS 事前ヒアリング	R6. 6. 24(月)	小矢部市役所 4階401会議室	会 員 1名 市職員 2名	流域治水について
小矢部市自主防災組織 連絡協議会との 「意見交換会」	R6. 6. 24(月)	小矢部市役所 2階特別会議室	自主防 4名 会 員 6名 市職員 6名	両協議会の連携体制について
流域治水に関するWS	R6. 7. 6(土)	小矢部市民交流 プラザ 多目的ホール	会 員 20名 市職員 9名	「流域治水について」 東京大学 水口 「線状降水帯について」 県立大学 吉見 流域治水に関するWS
「地区防災計画策定」 研修会	R6. 7. 6(土)	小矢部市役所 4階講堂	自主防 8名 会 員 27名 市職員 4名	講演:「自主防災組織の役割と地区防災 計画について」 講師:県防災士会理事長 吉澤 実
出前講座② 若林地区社会 「救助訓練」	R6. 7. 14(日)	若林公民館 駐車場	地区民80名 自主防 1名 会 員 27名	災害時の救助活動について (パンタジャッキ、担架、応急担架等)
出前講座③ 中部地区児童クラブ育成 会「夏休み防災講座」	R6. 7. 27(日)	小矢部市民交流 プラザ 多目的ホール	地区民22名	元旦の地震を振り返り、危険箇所確認 家具の転倒防止金具等 講師:堀内会長
出前講座④ 砺波市防災士連絡協議会 「防災や身近で役立つ ロープワーク」	R6. 8. 4(日)	砺波市役所 3階小ホール	(砺波市) 会 員 23名 市職員 4名	「防災や身近で役立つロープワーク」 講師:堀内会長
津沢地区防災講座	R6. 8. 4(日)	津沢あんどん ふれあい会館	地区民78名 会 員 1名	能登半島地震について
第3回 理事会	R6. 9. 5(木)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員 6名 市職員 2名	市総合防災訓練について 理事不在地区に連絡員8名配置

出前講座⑤ 石動地区婦人会	R6. 9. 11(水)	小矢部市民交流 プラザ 会議室101	地区民24名 会 員 1名	元旦の地震を振り返り、危険箇所確認 家具の転倒防止金具等 講師：堀内会長
出前講座⑥ 石動北部地区防災会 防災訓練	R6. 9. 15(日)	清楽園デイサー ビスセンター 駐車場	地区民100名 会 員 1名 消防署 3名	「避難時に必要な作業」 講師：堀内会長
市総合防災訓練	R6. 9. 22(日)	石動小学校 体育館他	地区住民 約250名 防災士 5名	「倒壊建物救助訓練」 「防災展示コーナー」 「簡易水防工法他」堀内会長他防災士 5名
出前講座⑦ 大谷中学校 1年総合授業	R6. 10. 2(水)	大谷中学校 4階	生徒10名 教員 1名	「なぜ? からはじめる避難所運営」 講師：西谷理事
1 8 地区勉強会①	R6. 10. 17(木)	小矢部市役所 2階特別会議室	役 員14名 市職員 3名	「小矢部の自然災害被害状況とその後」 講師：堀内会長
出前講座⑧ 宮島地区防災会 「小矢部の自然災害の被害状況とその後」	R6. 11. 3(日)	宮島公民館	地区民25名	「小矢部の自然災害被害状況とその後」 講師：堀内会長
田んぼダム等	R6. 11. 9(土)	市内 3か所	役 員 1名 市職員 3名	田んぼダムの視察
流域治水に関するWS②	R6. 11. 9(土)	小矢部市民交流 プラザ 多目的ホール	地区民50名 役 員10名 市職員 3名	田んぼダム等
出前講座⑨ 子撫地区防災会 「避難所開設訓練」	R6. 11. 10(日)	東部公民館	地区民40名 役 員 2名 市職員 5名	「避難所運営委員会及び各活動班の説明」 講師：堀内会長
出前講座⑩ 北蟹谷地区防災会 「避難所開設訓練」	R6. 11. 17(日)	北蟹谷スポーツ センター 北蟹谷公民館	参加人数 1080名 役 員 4名 市職員 6名	「避難所運営委員会及び各活動班の説明」 講師：西谷理事他 4名
1 8 地区勉強会②	R6. 11. 21(木)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員16名 市職員 2名	「お昼ご飯の提供について」 講師：西谷理事
出前講座⑪ 小矢部市防災組織連絡協議会 定例会(研修)	R6. 11. 27(水)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員16名 市職員 5名	避難所運営ゲーム(HUG)カード カードの内容、避難者への対応説明 講師：堀内会長
『だれでも参加 自ら体験 防災訓練』 市障害者団体連絡協議会	R6. 12. 8(日)	クロスランドお やべ メインホール	参加人数 170名 役 員 10名	「視覚・聴覚・知的障害救助誘導訓練 等」
視察研修会	R6. 12. 14(土)	富山県広域消防 防災センター 「四季防災館」	役 員12名 市職員 2名	地震揺れ、消火・流水・暴風雨・災害映像体験等
第 4 回 理事会	R7. 1. 30(木)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員12名 市職員 1名	研修(県、呉西地区、小矢部市) 内容説明 自主防、機能別分団員等との連携強化
とやま呉西圏域連携事業 防災講演会(兼市防災リーダー研修会)	R7. 2. 16(日)	小矢部市役所 4階講堂	参加人数 23名 市職員 3名	講演：「災害から命を守る自主防災組織・防災士の活動」 講師：新潟県村上市小岩内区長 松本 氏
出前講座⑫ 手をつなぐ育成会	R7. 3. 8(土)	となみ青少年自然の家 1階 大研修室	参加人数 21名 役 員 1名	「小矢部の自然災害被害状況とその後」 講師：堀内会長
防災士スキルアップ研修	R7. 3. 9(日)	小矢部市役所 4階講堂	参加人数 15名 市職員 1名	「身近な物を使った搬送法」(実技) 講師：堀内会長

令和6年度 収支決算報告

期間:令和6年4月1日~令和7年3月31日

◎収入

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減 (B-A)	内 訳
市補助金	90,000	90,000	0	市防災士活動補助金
繰越金	1,965	1,965	0	前年度繰越金
研修会費	15,000	28,000	13,000	2,000×14名
雑収入	35	5,023	4,988	研修会講師料、預金利子
合 計	107,000	124,988	17,988	

◎支出

(単位:円)

項目	予算額 A	決算額 B	増減 (B-A)	内 訳
会議費	1,000	0	△ 1,000	
事務費	45,000	53,209	8,209	郵便代 ホームページサーバー維持管理等
活動研修費	55,000	61,322	6,322	出前講座等防災訓練用品、防災広報用品 Office365利用料(4か月分)
予備費	6,000	0	△ 6,000	
合 計	107,000	114,531	7,531	

収入額 支出額
124,988円 - 114,531円 = 10,457円 を次年度に繰り越します。

会計監査報告書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

令和6年度小矢部市防災士連絡協議会の収支決算の監査を令和7年4月30日に実施し、関係書類を慎重に審査したところ、適正かつ正確に執行されていたことを報告します。

令和7年4月30日

小矢部市防災士連絡協議会

監事 山口 誠一 

監事 福塚 俊之 

議案第3号

小矢部市防災士連絡協議会規約 (案)

(目的)

第1条 本会は、「自助」「共助」「協働」という防災士の原則のもと、市民に対し、防災意識の啓発、防災活動の支援等を行うことで、小矢部市全体の防災力向上及び自主防災活動の促進に寄与することを目的とする。また、本会の活動を通じて、防災リーダーの育成に努めるものとする。

(名称)

第2条 この会は、小矢部市防災士連絡協議会（以下「本会」という。）とする。

(組織)

第3条 小矢部市に在住する「日本防災士機構」により認証された防災士（以下「会員」という。）によって組織する。

(事業)

第4条 本会は、第1条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 市民への防災思想の普及活動及び自主防災組織等が行う防災訓練への支援活動事業
- (2) 防災士としてのスキルアップに資する事業
- (3) 会員相互の交流及び情報の提供に資する事業
- (4) 他団体との連携を図り、幅広い防災啓発活動を行うための事業
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事業

(役員)

第5条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 14名
- (4) 会計 1名
- (5) 監事 2名

(役員を選出)

第6条 本会の役員は、各地区から選出された者のうちから、理事会において推薦し、総会において承認を得るものとする。

(役員任期)

第7条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。

2 補欠により就任した役員は、前任者の残任期間とする。

3 役員は、任期終了後も後任者が就任するまでは、その職務を行うものとする。

(役員任務)

第8条 役員任務は、次のとおりとする。

(1) 会長は、本会を代表し会務を総理する。

(2) 副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時は、会長が予め指定した順位によりその職務を代行する。

(3) 理事は、理事会に出席し、本会の運営について審議を行う。

(4) 会計は、本会の経理を担当する。

(5) 監事は、会務の運営及び経理を監査する。

(会議)

第9条 会議は、総会及び理事会とする。

2 総会は、年1回開催する。

3 理事会は、必要の都度会長が招集する。

(総会)

第10条 総会は、会長が招集しその議長になる。

2 会長が必要と認めた場合又は会員の3分の1以上の要望があった場合は臨時総会を開催することができる。

(総会成立)

第11条 総会は、会員の2分の1以上(委任状を含む)の出席をもって成立し、出席者の過半数により決する。可否同数のときは議長がこれを決する。

(総会議事)

第12条 総会は、次の事項を付議する。

(1) 事業計画及び事業報告

(2) 事業実施に係る予算及び決算

- (3) 規約の変更
- (4) 役員の承認
- (5) その他必要な事項

(理事会)

第13条 理事会は、会長、副会長、理事及び会計をもって構成し、本会の運営上必要な事項を審議するものとする。

- (1) 事業計画及び予算案等の企画立案に関する事項
- (2) 事業報告及び決算等の作成に関する事項
- (3) 規約及び諸規定等の制定又は改廃に関する事項
- (4) 役員の選出に関する事項
- (5) その他必要な事項

(会計)

第14条 本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(事務局)

第15条 事務局は、本会の議事を記録し、その他会務運営及び執行にあたるものとし、小矢部市役所総務課内に置く。

(補則)

第16条 この規約に定めのない事項については、理事会でこれを定める。

附則

- 1 この規約は、平成28年5月18日から施行する。
- 2 本会の設立初年度の役員の任期については、第7条第1項の規定にかかわらず、平成30年3月31日までとする。
- 3 本会の設立初年度の会計年度については、第14条の規定にかかわらず、平成29年3月31日までとする。

4 この規約は、令和7年5月19日から施行する。

令和7年度小矢部市防災士連絡協議会役員名簿（案）

◇役員

役員名	人数	氏名	備考
会長	1名	堀内 昌樹	水島（胡麻島）
副会長	2名	立崎 進	子撫（田川）
		丸山 由樹	宮島（岩崎）
会計	1名	道 伸一	津沢（新西）
理事	14名	高内 広	石動東部（西福町）
		宮口 はるみ	石動西部（石動町）
		西谷 行生	北蟹谷（末友）
		加藤 幸雄	東蟹谷（杉谷内）
		野手 壽久	松沢（野寺）
		原田 正	正得（水落）
		柴田 修	若林（金屋本江）
		高橋 由紀子	荒川（芹川）
		坂井 忠宏	藪波（安養寺）
		山田 稔	埴生（道林寺）
		柴田 英明	石動北部（八和町）
		武部 吉昭	石動中部（新富町）
		田屋 靖弘	石動南部（綾子）
宮田 康志	南谷（論田）		
監事	2名	福塚 俊之	埴生（道林寺）
		山口 誠一	宮島（了輪）
合計	20名		

令和7年度 事業計画 (案)

名 称	年月日	場 所	出席者等	内 容
理事会	R7.5.7 (水)	小矢部市役所 5階502会議室	役 員	総会等の打合せ
総 会	R7.5.19 (月)	小矢部市役所 4階講堂	会 員	R6年度事業・収支決算報告 R7年度事業計画・収支予算 (案) R7年度役員改選 (案)
とやま呉西圏域連携事業 (防災士育成事業) 防災講習会	R7.7.13 (日)	高岡市役所 8階802会議室	新規資格 取得者	新人防災士研修
理事会	随 時	小矢部市役所	役 員	各種研修会、出前講座等の打合せ
市総合防災訓練への参加	R7.9.23 (火)	正得地区 グラウンド・ 公民館他	会 員	
防災関係講演への参加 (出前講座等)	随 時	開催地区	会 員	防災講座等 (公民館等)
地区防災訓練への参加	随 時	開催地区	会 員	
視察研修会	R7.10月～12月	未 定	会 員	
令和7年度小矢部市自主防災リーダー研修会	R8.2月～3月	小矢部市役所	会 員	(呉西圏域連携事業防災講演会)
防災士スキルアップ研修	R8.2月～3月	小矢部市役所	会 員	

令和7年度 収支予算（案）

期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日

◎収 入

(単位：円)

項 目	前年度予算額 A	本年度予算額 B	増減 (B-A)	内 訳
市補助金	90,000	90,000	0	市防災士活動補助金
繰越金	1,965	10,457	8,492	前年度繰越金
研修会費	15,000	30,000	15,000	2,000×15名
雑収入	35	543	508	預金利子等
合 計	107,000	131,000	24,000	

◎支 出

(単位：円)

項 目	前年度予算額 A	本年度予算額 B	増減 (B-A)	内 訳
会議費	1,000	1,000	0	
事務費	45,000	60,000	15,000	郵便代 ホームページサーバー維持管理費等
活動研修費	55,000	64,000	9,000	防災講座用品及び消耗品 研修会、研修会講師謝礼及び派遣費
予備費	6,000	6,000	0	
合 計	107,000	131,000	24,000	

地区別防災士配置状況(小矢部市防災士連絡協議会員)

R7.4.1 (現在)

地区名	会員数	男性	女性
石動西部	13	10	3
石動中部	1	1	0
石動東部	8	6	2
石動北部	3	3	0
石動南部	9	8	1
南谷	5	5	0
埴生	14	13	1
松沢	3	3	0
正得	5	5	0
荒川	5	4	1
子撫	9	7	2
宮島	4	3	1
北蟹谷	6	5	1
若林	7	6	1
津沢	12	9	3
水島	9	9	0
藪波	9	7	2
東蟹谷	8	7	1
計	130	111	19

令和7年4月25日

会 員 各 位

小矢部市防災士連絡協議会事務局

メールによる案内方法の追加について

若草の候 貴殿におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

日頃より、本協議会の運営に格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝いたします。

さて、本協議会会員数は着々と増え、今年度で会員数は129名となりました。たくさんの方が防災士資格を取得し、地域の防災活動に参画していただくことで、地域の防災意識高揚や防災訓練の充実が期待されているところであり、今後も引き続き、会員数の増加を目指し、防災啓発に努めて参りたいと考えております。

一方、会員の皆様へのご案内や資料発送等に係る費用負担は年々大きくなっていることから、メールによる案内方法を取り入れているところです。

つきましては、メールによる案内を希望される方におかれましては、総会の出欠報告と併せて令和7年5月7日(水)までに次の回答フォームからご回答をお願いいたします。

<回答フォーム>

<https://logoform.jp/f/wZWZ4>



事務担当

小矢部市総務部総務課 松

TEL : 67-1760 (内線 231) FAX : 68-2171

E-mail:bousai@city.oyabe.lg.jp